

# 東郷駅前活性化事業[E-STATION(仮称)]計画書

○日の里地区が目指す地区像

恵まれた立地条件と、豊かな人材を活かした教育と安全・安心な街に！  
全国に先駆けた、団地再生のモデル地区に！  
今こそ住民パワーで、「魅力ある住みたいまち」へチェンジ

○抱えている課題

東郷駅前や、まち全体が暗く寂しい  
地域に賑わいがなく、魅力に欠ける

○取組計画

駅前広場や駅前空店舗、駅前大通りを活用した駅前の活性化  
その第一ステップとして、駅前空店舗を利用して東郷駅前に  
拠点:E-STATION(仮称)を開設するものである。

○コンセプト

日の里の人・街・情報の価値を高め  
新たな人・街・情報を集める場づくりを進める。  
①日の里団地再生の拠点に  
②若い世代を呼び込む場  
③駅前の賑わいを生む場に  
④東郷駅利用者を増やす場に  
⑤多様な個人や団体が協力する場に  
⑥情報発信の場に

○運営主体

①日の里コミセンが市の支援を受け、住民主体に  
運営する組織体とする。  
②運営については、コミセンより新たに設立する  
運営団体へ委託するものとする。  
同団体は、コミセン構成団体の一員とする。  
宗像市役所  
↓(管理運営委託)  
日の里コミセン  
↓(運営委託)  
運営団体(新設)  
③運営委員会を設立し、管理・運営の円滑化と  
事業の継続性・発展性を確保する。  
委員会構成:日の里コミセン役員会  
まちづくり推進特別委員会委員  
運営団体  
宗像市役所  
より10名程度をコミセン役員会の  
承認を経て選任する。  
委員会開催:年4回程度  
委員会の役割  
・事業計画の決定  
・予算・決算の決定  
・規定類の制定・改廃  
・館長の推薦、館員の人事  
・その他必要事項

○市補助金(単位:千円)

1. 開設迄  
①改修工事費 12,000  
②什器備品・情報通信設備他 3,000  
③オープニングセレモニー費用 300  
2. 運営時「28年度分、括弧内は通年ベース」  
①管理補助金 700(800)  
②運営補助金(事務局手当) 1,200(1,800)  
③中心商業地活性化補助金 500(500)  
④入居事業者の運営協力費 667(1,000)  
⑤学習活動補助金 500(500)  
\*平成29年度まで給付  
○事業収支(概要別紙参照)  
1. 収入  
①市補助金  
②事業収入  
③日の里コミセンからの助成金  
④その他(寄付)\*今後の課題  
2. 支出  
使用料、管理費、事業費、消耗品費、広告  
宣伝費他

○開館日時

毎週月～金、一部土も含む。  
10時～20時

○レイアウト

JR東郷駅へ向かって右側の約40坪  
区分:コミュニティ・スペース  
インフォメーション・スペース

○新設する運営団体の要員

①館長、副館長 計3名程度  
機能:事業計画の策定、遂行、調整  
会館の管理運営  
予算・決算業務  
来訪者対応  
その他付帯業務

②専門家  
③大学生  
④ボランティア

○その他

①小中高利用者は無料とする。  
②その他については、適正な対価支払  
乃至は別方策を講じるものとする。  
③この施設の利用は、日の里地区住民に限るものではない。

事業名	学びと支援の場 & 暮らしの相談窓口		みんなの居場所	インフォメーション・センター	備考
	主に子ども向け	主に大人向け			
事業の目的	地域の子供は地域で守り・育てる 子育て世代への支援 教育機関と連携した子どもへの支援 多世代との交流による絆の強化	気軽に相談できる場の提供、及び専門機関への誘導 遊びと学びを通じて、繋がりによる地域の賑わいの創生	住民交流を通じた地域の活性化 自由に使える場の提供による賑わい作り 情報の収集及び活用	日の里に人を呼び込む情報発信の場 地域の活動・イベント情報発信 世界遺産の広報・広聴活動とふれあいの場 東郷駅利用者の利便性向上による乗降者数増 UR、日の里居住者増加支援	
事業内容	①子育てサロン(赤ちゃんクラブ) ・基本的な生活習慣を整える場に ・不安な産前、産後をサポート ②小中学生の放課後学習支援・居場所(寺子屋) ・子どもが安心して過ごせる場の創出 ③小中高生の学習支援・自習場所(学習室) ④子どもとおとなの交流サロン ・囲碁、将棋他	①暮らしの相談窓口 ・健康、介護、子育て、法律、住宅相談等 ・ニーズからの専門家相談窓口を設置(月1回) ・日赤看護大と連携し「地域包括ケア」に向けた調査、研究 ②学びのサロン ・特技や知恵を活かして住民が講師となり生徒となり 助け合えるような、お互いさまの関係づくり ・住宅セミナーやまちづくり講座、ワークショップ	・談話室、待合室、自習室等自由に過ごす場 ・ギャラリーやイベント会場としてレンタル対応 ・「おとなの居場所」スポーツ観戦等 ・駅前マルシェの展開 ・貸館	・ホームページ・フェイスブックの活用 ・広報資料の設置・展示 E-STATION(仮称)案内 日の里の過去・現在・未来の写真展示 街歩きマップ・商店街マップ 世界遺産パンフレット・レプリカ展示 UR、日の里居住希望・検討者への案内 来訪者への案内	
実施方法 対象者	①妊婦、乳幼児及びその保護者 ②③小中高生 ④子ども、学生、おとな(高齢者)等	おとな&多世代(地域住民)	どなたでも	駅利用者、日の里地区住民や世界遺産への 来訪者	
運営日程	①月1回→4ヶ月目より月2回 ②小・中学生の寺子屋 毎週2回 ③館のフリー時に自由に自習	①毎週1回常設、土曜日(月1回)住宅、法律相談 ②学びのサロン 月1回 セミナー、講座等は不定期	不定期	開館時	
運営体制	①専門家、大学生、地域ボランティア等々 ②教員有資格者等、大学生、地域ボランティア ③④地域ボランティア	①コーディネーター、専門家等 ②コーディネーター、地域住民	住民による自主企画	地域ボランティア、スタッフ	
中長期的に実施する事業	大学との協働事業 世代間交流事業	ボランティア・ステーション化の検討 大学との協働事業 起業、子育てママの復職講座等	世代間交流事業 1DAYショップ、アンテナ・ショップの展開	コミュニティ・ラジオ局開設 情報発信機能の強化	収益向上 担い手育成 他事業者との連携

\*①②③④の番号は、事業内容の番号にリンク